



## 小さく生まれた赤ちゃんに 起こりやすいこと

生まれた時の体重が2,500g未満の赤ちゃんを低出生体重児、1,500g未満を極低出生体重児、1,000g未満を超低出生体重児といえます。また、予定日より早く生まれ、お母さんのお腹の中にいた期間が37週未満の赤ちゃんを「早産児」といいます。

### 脳

血管にもろい部分があったり、血流調節が未熟なことがあります。

### 感染

お母さんから十分に抗体をもらっていないため、感染に弱い傾向があります。

### 心臓

心筋が未熟だったり、出生後閉じる動脈管がなかなか閉鎖しないことがあります。

### 肺

肺が膨らみにくく、呼吸が速かったり、酸素や呼吸器が必要になることがあります。

### 血液

黄疸が進行しやすかったり、貧血になることがあります。

### 体温

体温調節が未熟で低体温になりやすいです。



体の機能が未熟で医療的ケアが必要だったり、発達もゆっくりだったりしますが、同じ早産児でも、経過はその子その子で様々です。起こりやすい症状や成長の見通しなど、医師や看護師に相談してみましょう。

## 電話相談時、受診時のポイント



### ポイント1：伝えること

「困っていることは何か」を簡潔に伝えることが大事  
例) 「38℃以上熱がある」  
「ひきつけをおこした」などの症状を伝える。

※一番心配なこと、一番聞きたいことを明確にしておく  
(メモしておくとうい)



### ポイント2：受診時に持参するもの

とっとりリトルベビーハンドブック、母子健康手帳、保険証、お薬手帳、乳幼児医療費助成金受給資格者証、おむつ、飲み物など



### ポイント3：受診時の行動

- これまでの治療や退院時の様子がわかるページを見せる
- 飲んでいるお薬があれば持参する  
(説明書やお薬手帳でもよい)

さらに詳しく知りたい方は以下のWEBサイトをご覧ください。

#### \*はじめでのNICU (ATOM MEDICAL)

小さく早く生まれた赤ちゃんの育児で、お悩みのご家族に役立つ医師監修のサイトです。



#### \* Small baby.jp (AstraZeneca)

在胎37週未満で生まれた早産児と、保護者のための情報が満載の早産育児ポータルサイトです。



<https://www.small-baby.jp/>

## よくある質問Q&A

### 暦月齢ですか？ 修正月齢ですか？

#### 予防接種

生まれた日からの月齢で予防接種を受けることが勧められています。

赤ちゃんの体調によってはスケジュールどおりとならないこともあるので、かかりつけ医と相談のうえ、進めていきましょう。

#### 乳幼児健診

成長・発達の確認だけでなく、さまざまな情報提供が行われたりする場合があるので受診しましょう。困りごとをお聞きしたり、修正月齢での受診ができることもありますので、お住まいの市町村保健センターへ相談してみてください。

#### 離乳食の進め方

離乳食の開始は修正月齢を参考にしながら、お子さんの発達とともに食べる機能（飲みこんだり、かんだりする力）をみながら離乳食をはじめましょう。

食べる機能は個人差があります。

かかりつけ医と相談しながら、焦らず進めていきましょう。



←その他の質問は、QRコードからご覧いただけます。  
QRコードをご利用できない場合は、印刷してお渡しいたします。  
鳥取県子育て・人財局家庭支援課（電話0857-26-7572）にご連絡ください。

### 医療費が心配…。

「未熟児養育医療」「小児特別医療費助成」などの医療費の助成を受けられます。

ほかにも「自立支援医療」や「小児慢性特定疾病医療費助成」の申請など、詳しくは病院の医療ソーシャルワーカーや申請先の市町村や保健所へご相談ください。

県のホームページでも紹介しています。

●未熟児養育医療



●小児特別医療費助成



●自立支援医療



●小児慢性特定疾病医療費助成



### 赤ちゃんの成長・発達が気になる…。

子どもの成長には個人差がありますが、お座りや歩行、発語がゆっくりなど発育、発達についてご不安や心配なことがあれば、かかりつけ医やお住まいの市町村の相談窓口へ相談しましょう。

市町村の相談窓口については次ページのQRコードから確認することができます。



## 困ったときの相談先

### 県内の相談窓口一覧はこちら

(とっとり子育て応援ガイドブックにつながります。)

東部



中部



西部



日野



とっとり子育て応援ガイドブックは、冊子になっています。  
冊子をご入用のときは、市町村窓口にお声かけください。

### 地域の相談窓口

お住まいの市町村の相談窓口の連絡先メモ等にお使いください。



### とりともっと



妊娠中・産後の体調や育児に関するご不安や心配な  
ことを助産師に相談できます。

#### 【電話相談】

- ・相談日時 毎週月曜日～金曜日 午前10時～午後4時
  - ・電話番号：090-7543-8206、080-6300-8732
- ※お電話にすぐに出られない場合があります。その場合は恐れ入りますが、少し時間をあけて後ほどおかけ直してください。

【メール相談】 [tori-josansi@hal.ne.jp](mailto:tori-josansi@hal.ne.jp) または専用メールフォーム



### 性と健康の相談センター



鳥取県中・西部総合事務所保健所、鳥取市保健所で、  
ママの体調のことを保健師等に相談できます。

東部の方 鳥取市保健所（電話番号）0857-30-8584

中部の方 倉吉保健所（電話番号）0858-23-3143

西部の方 米子保健所（電話番号）0859-31-9319



### とっとり子ども救急ダイヤル（#8000）

休日・夜間にお子さんの急な病気・急なけが等で緊急に受診するべきか、  
翌日まで様子を見て受診するべきかなど心配な時に相談できるサービス  
です。

※15歳以上の方の急な病気・けが等についての相談は、「とっとり  
おとな救急ダイヤル（#7119）」にお電話ください。



## 家族会の情報

鳥取県

鳥取リトルベビーサークル

cuddle ~カドル~



### 活動内容

- ・対面、オンラインでのおはなし会
- ・グループLINEでの交流や相談
- ・その他イベントなど

公式LINE

@486qkukx



カドルに参加



お子さんとご家族を応援したい、  
そんな思いで始めました  
どんな小さなことでも大丈夫です  
みんなでおはなししませんか  
これからの成長のこと、就園・就学のこと  
なんでも相談しあえる場所です

全国

## 日本NICU家族会機構（JOIN）

全国の子ども（特にNICUに入院する子ども）と家族、  
家族会をつなげるネットワークです。  
全国の家族会情報をはじめ、小さく生まれた子どもと  
その家族が、NICU退院後も安心して過ごせる社会を  
目指し情報を発信しています。

ホームページ：<https://www.join.or.jp/>



## 〈とっとりリトルベビーハンドブック作成協力者〉

- \*カンガルーファミリーの会
- \*さくらんぼの会
- \*鳥取リトルベビーサークル cuddle
- \*鳥取大学医学部附属病院
- \*鳥取県立中央病院
- \*鳥取県立鳥取療育園
- \*米子市
- \*湯梨浜町



## 〈引用・参考〉

- \*ひろしまLittle BabyHandbook
- \*ぎふすくすく手帳
- \*やまなしリトルベビーハンドブック
- \*しずおかリトルベビーハンドブック
- \*なごやリトルベビーハンドブック
- \*あげおLittleBabyHandbook
- \*平成30年度子ども・子育て支援推進調査研究事業  
低出生体重児保険指導マニュアル

## 〈表紙・裏表紙、イラスト〉

- \*かわいい手 藤内千春
- \*鳥取リトルベビーサークル cuddle のお子さん

## 〈作成・編集〉

- \*鳥取県子育て・人財局家庭支援課  
〒680-8570 鳥取県鳥取市東町1丁目220番地  
電話：0857-26-7572



## ～アンケートのお願い～

よりよいリトルベビーハンドブックにしていけるため、  
アンケートを実施しています。ご協力をお願いします。

とっとり リトルベビー アンケート

検索



